

令和6年度 学校教育アンケートの集計について

1. アンケート結果

アンケートへのご協力ありがとうございました。いただいたご意見を真摯に受け止め、改善すべき点は原因を追求し、対応を検討してまいります。また、肯定的な評価につきましては、本校の特色としてさらに伸ばすよう努力してまいります。

(1) 学校生活に関する結果から

	児童	保護者	職員
学校が楽しい	92%	91%	98%
あいさつ	81%	73%	63%

(2) 児童のアンケート結果から

課題とする項目	成果とする項目
●読書活動	<input type="radio"/> キャリア教育（係活動・体験活動） <input type="radio"/> 学校教育目標の実現 <input type="radio"/> ルールやきまりを守ること <input type="radio"/> 学校は相談や意見をよく聞いている <input type="radio"/> 道徳教育

(3) 保護者のアンケート結果から

課題とする項目	成果とする項目
●外国語教育 ●家庭学習、読書活動 ●地域行事の参画 ・ICT教育 ・キャリア教育（体験活動・進路）	<input type="radio"/> 学校教育目標の実現 <input type="radio"/> 職員の身なり、指導について <input type="radio"/> 地域連携 <input type="radio"/> 安全、環境整備 ・ルールやきまりを守ること ・学校は相談や意見をよく聞いている ・情報発信

2. 分析及び対策について

(1) 課題について

- 「あいさつ」については、意識の改善が必要だと感じております。授業や特別活動、登下校、委員会活動など、全ての活動であいさつの価値やあいさつの方法（会釈など）を見いだせるような指導を行ってまいります。また、保護者や地域の方々と連携し、学校だけでなく、学区内で自然とあいさつができる地域の構築を目指していきたいです。
- 「読書活動」については、2学期末に実施したRIグランプリなどのイベントは一定の成果が見られました。委員会活動を中心に、児童発信の取り組みを充実させてまいります。また、家庭での取り組みも課題であることから、国語の音読と併せて読書活動が日常化できる手立てを考えています。さらに、中学校と連携し、地域として読書活動を向上させる手立ても考えていきたいと思います。

- ・「外国語教育」については、毎週水曜日の English Day を中心に外国語活動に対し意欲的であることから、子どもが家庭で話すきっかけを作る手立て（英語で会話してみようなどの課題）を検討し、実践することで外国語教育への興味・関心を高めていきたいと考えております。
- ・「ICT 教育」については、学習参観を活用してタブレットやモニタ、インターネットを活用した授業を展開することや、家庭学習にて、タブレットを使用した課題の提示をすることで、保護者の皆様にも ICT 教育に参画できるよう工夫をしていきます。また、お便りやホームページなどの情報発信にも力を入れていくことや、児童の日常の様子を学年フロアに掲示するなどの工夫をしていきたいと考えております。
- ・「キャリア教育（体験活動）」については、今年度は開校 1 年目であったため、全て手探りで進めていたため、年間計画がしっかり立てられなかつたことが課題としてあげられます。次年度は、年間計画に位置づけ、各学年に差が生じないよう、学習内容や発達段階を勘案し実施していきたいと思います。
- ・「ルールやきまり」について、多様性が認められている社会的背景から、ルールやきまりはその都度見直しを行っております。職員間や保護者との認識のズれをなくすためにも、情報共有を密にし、視覚化することで改善していきたいです。また、児童の意見を聞いたり、取り入れたりすることで、子ども達に考える場を設けていきます。
- ・「地域行事の参画」について、今年度は、音楽部を中心に、児童へボランティアを募り、各地域行事へ参加しました。課題としては、ボランティア募集の声かけの方法や、児童の引率・出欠席を含めた安全対策や準備・片付けなどの運搬や人員確保などがあげられます。地域行事については、学校発信ではなく、主催者からの発信を主とし、基本的には保護者による引率やお手伝いを検討する必要があると考えております。

（2）成果について

- ・「学校が楽しい」や「学校教育目標の実現」の項目とも、9割を超える肯定的な意見を保護者及び児童からいただくことができ、地域の方々の支えや、教職員の努力によって良好な学校運営ができたと考えております。ありがとうございます。
- ・「学校は相談や意見をよく聞いている」の項目についても、保護者及び児童双方から 9 割の肯定的な意見をいただけたため、児童が安心した学校生活を送ることができるための環境作りや、学校と保護者とのコミュニティを構築できたことは、次年度以降も引き続き継続していきます。
- ・「地域連携」の項目でも 9 割を超える肯定的な意見をいただき、今年度から発足した南流山中学校区コミュニティ・スクールの成果を含め、開校 1 年目の良いスタートを切れたと感じております。
- ・「情報発信」については、校長による毎日ブログ更新にて、日々の児童の様子が保護者や地域に伝えることができました。また、専門的な知識のある外部の方々からの協力により、多方面の体験活動を実施しました。当活動についても、引き続きホームページにて保護者へ周知してまいります。